

令和8年度第1回亀岡市防災会議



令和8年5月26日(火)

議題

- 1
- ・ 本年度の実施事業について
 - ・ ア 亀岡市地域防災リーダー育成事業
 - ・ イ 国際安全都市かめおか防災・安心安全フェスタ2026（仮称）

- 2
- ・ 亀岡市地域防災計画の修正について

亀岡市地域防災リーダー育成事業とは

本市の防災課題

年齢層の課題

...防災訓練に参加する若者が少ない
...児童や生徒などの若年層に対する防災啓発の機会が少ない

防災知識不足の課題

...防災に関する専門的な知識を持った人材が少ない

防災意識の課題

...防災訓練に参加したいと思っているが、実際には参加していない人が多い

若年層に興味を持ってもらえる防災イベントの開催

...防災に興味を持ってもらうための防災イベントを企画
...小学生などの子供を対象としたプログラムの設定

各地域に防災知識を身につけた人材を養成

...民間資格である『防災士』の取得を助成
...防災士資格取得後のフォローアップ研修を実施

地域での定期的な防災訓練の開催

...各地域での防災訓練を継続し、誰もが参加したいと思えるような訓練プログラムを設定

⇒これらの防災課題を解決していくために、**3つの事業を展開!**

亀岡市地域防災リーダー養成プログラム



亀岡市防災士養成講座



亀岡市こども防災士養成事業



かめおか防災士ネットワーク



防災士資格について

防災士とは？

- 「自助」「共助」「協働」を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを、日本防災士機構が認証した人のこと。

全国の防災士数：347,564名（2026年1月現在）

②特例での取得方法

防災士取得までの流れ

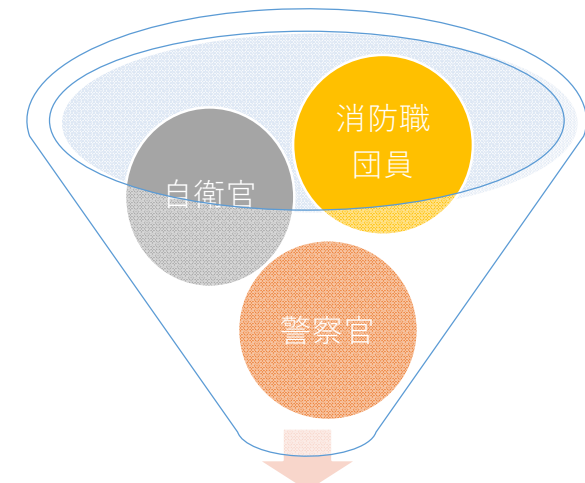
①通常の取得方法

①防災士研修
講座の受講

②防災士資格取
得試験への合格

③救急救命講習
終了証の取得

防災士資格の
取得！



一部の消防職団員・自衛官・警察官については、特例で防災士の資格を取得可能！



令和7年度事業結果 (亀岡市防災士養成講座)

令和7年度の事業内容

実施日 令和7年11月8日(土)
令和7年11月9日(日) 2日間

受講者 49名
・市内在住、在勤、在学の方
・市内自主防災組織など

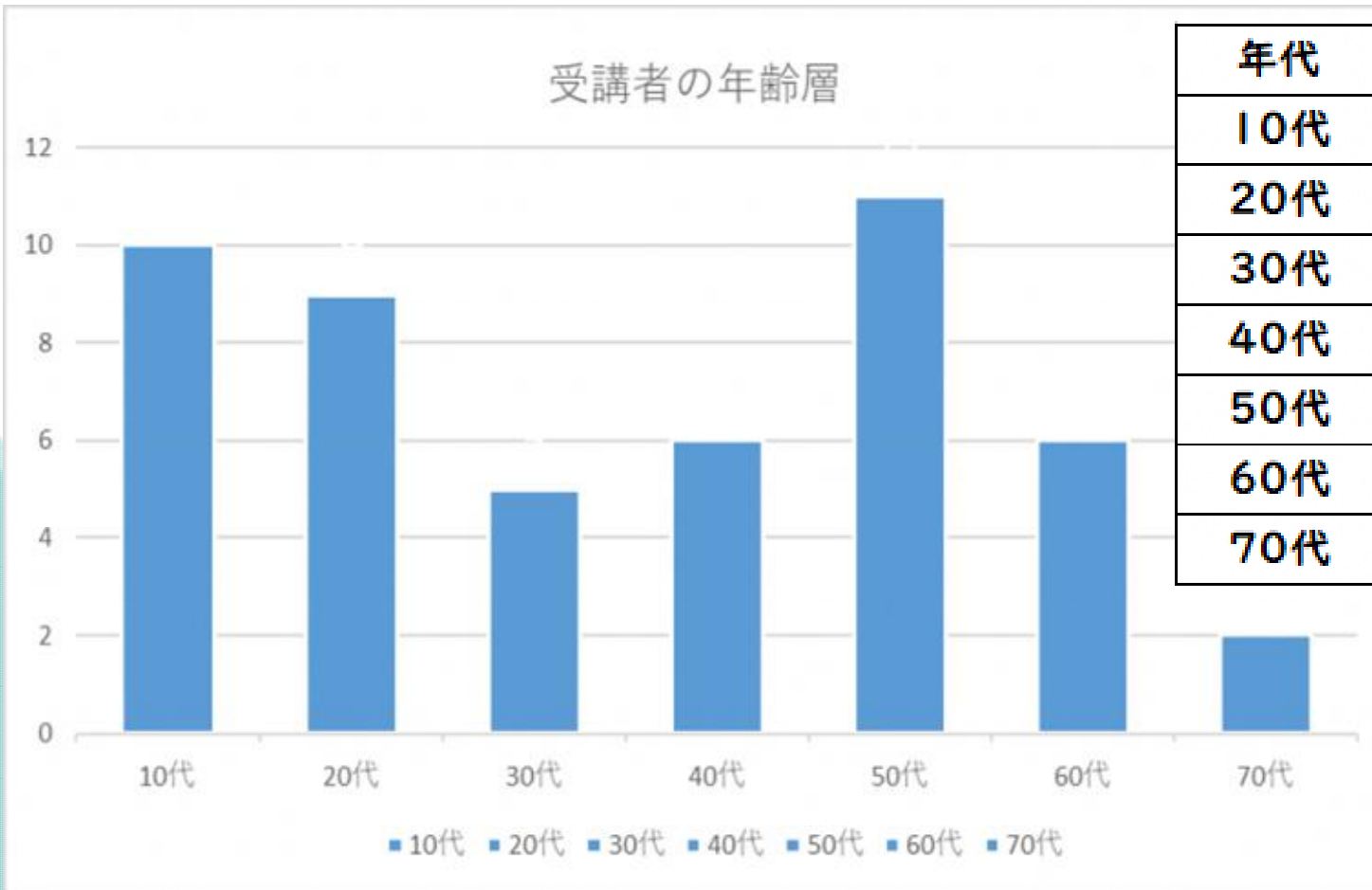
内容 市独自の防災士養成プログラム
普通救命講習を含むカリキュラム





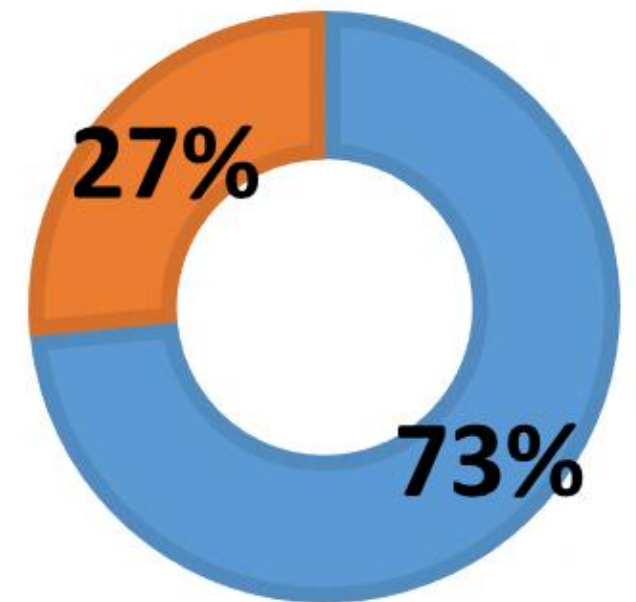
令和7年度事業結果 (亀岡市防災士養成講座)

- ・ 最年少13歳～最年長76歳と幅広い年代が参加



受講者の男女比率

■ 男性 ■ 女性



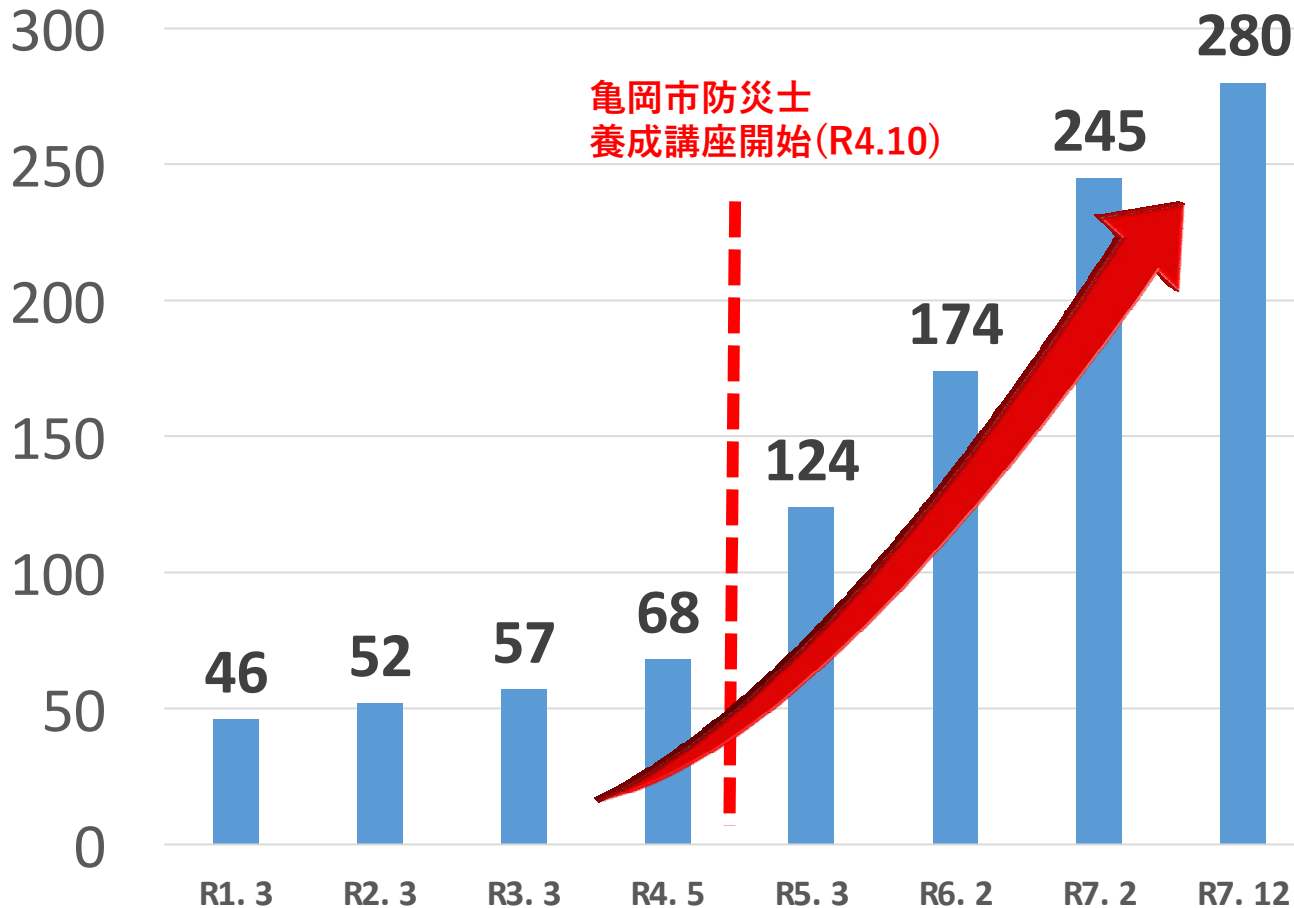
令和7年度亀岡市防災士養成講座の受講者（49名）の年齢構成、男女比率



これまでの事業成果 (亀岡市防災士養成講座)

事業実施前と比較して
約4.9倍に増加!

亀岡市在住・在勤・在学の防災士 資格取得者数 (推移)



亀岡市防災士
養成講座開始(R4.10)

年度	亀岡市在住 防災士数	10万人あたり 防災士数 (亀岡市)	(10万人 あたり) 全国平均
令和3年 (事業開始前)	57名	66名	157名
令和4年度 (事業開始)	124名	144名	198名
令和5年度	174名	200名	225名
令和6年度	245名	283名	251名
令和7年度 (12月末時点)	280名	327名	278名 ⁸

【出典】：認定特定非営利法人 日本防災士機構

亀岡市地域防災リーダー養成プログラム



亀岡市防災士養成講座



亀岡市子ども防災士養成事業



かめおか防災士ネットワーク



こども防災士養成事業



参加者募集チラシ

川の駅/亀岡水辺公園
令和7年度こども防災士
特別カリキュラム

災害時の炊飯体験
川の中を歩いてみよう
土砂災害から自分の命を守ろう！
けがした人の運び方（搬送法）もロープワーク
ボーイスカウト体験

タイガー魔法瓶の「魔法のかまどごはん」で炊飯体験 みんなで防災士カレーを食べよう！
土砂災害って何だろう？どうして起きるの？
明治国際医療大学救急救命学科 一般社団法人水難学会 全国協力で安全確保
日本ボーイスカウト京都連盟 亀岡支部 指導員 協力

認定証の交付式

お問い合わせ・ご予約はこちら

令和7年度こども防災士養成事業
日時：令和7年9月27日(土) 9:30～16:00 (予定)
場所：川の駅/亀岡水辺公園
亀岡市千代川町今津 大塚場26-3
対象：小学3年生～小学6年生の児童
原則親子参加 (※子供だけの参加希望は要相談)
先着20組限定 (参加予約はお早めに！)
参加費無料!! 昼食付き (カレーライス)

0771-25-5097
亀岡市教育委員会
参加予約はQRコードから

カリキュラム修了者は「こども防災士」として認定します!

こども防災士養成事業

実施日	令和7年9月27日(土)
参加者	児童 23名(小学2～6年生) 保護者 23名
内容	<ul style="list-style-type: none"> 冠水路歩行体験 防災キャンプ(炊き出し訓練) ボーイスカウト体験 土砂災害模型体験 体験型防災クイズゲーム「防災クエスト」 修了式(こども防災士認定)

体験型防災クイズ
防災クエスト

disaster prevention quest

セーフコミュニティがめがけ防災対策委員会



令和7年度の事業結果 (こども防災士養成事業)



冠水路歩行体験



防災キャンプ



ボーイスカウト体験





令和7年度の事業結果 (こども防災士養成事業)



修了式



土砂災害模型体験



防災クエスト

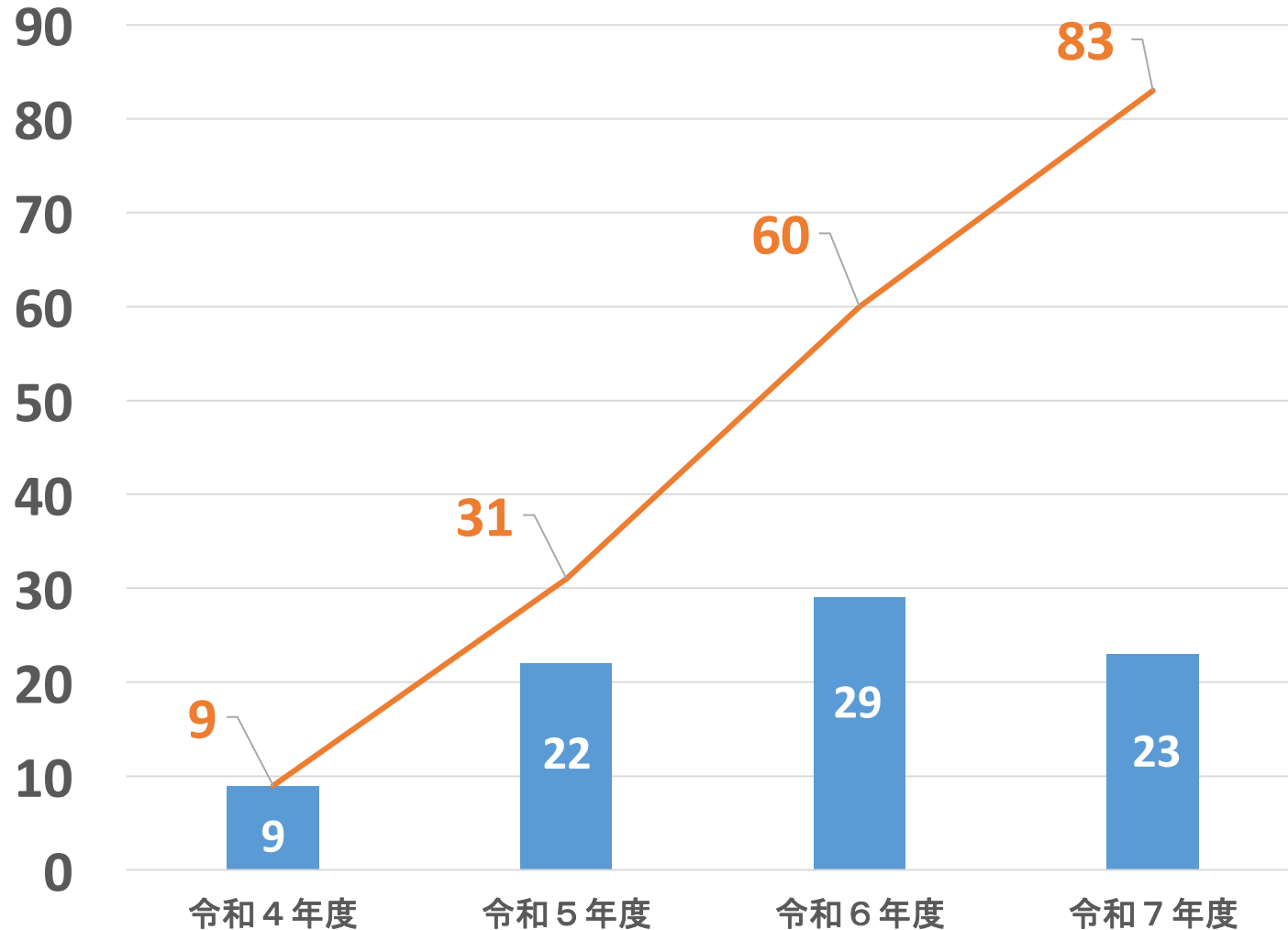


集合写真



これまでの事業成果 (こども防災士養成事業)

こども防災士 認定者数 (各年度&累計)



年度	こども防災士 認定者数 (各年度)	こども防災士 認定者数 (累計)
令和4年度 (事業開始)	9人	9人
令和5年度	22人	31人
令和6年度	29人	60人
令和7年度	23人	83人

亀岡市地域防災リーダー養成プログラム



亀岡市防災士養成講座



亀岡市子ども防災士養成事業



かめおか防災士ネットワーク



ネットワーク設置の背景【従来の課題】

防災士ネットワークとは？

- 市内在住・在勤の防災士のうち希望者が登録する組織
- ネットワーク登録後は防災に関する研修会や、定期的なフォローアップ・防災士資格取得者同士の交流などを目的とする
- ネットワークに登録した防災士は、自治会や自主防災会・市が主催する防災訓練や研修会などへの参加・運営協力を行う

地域に暮らす
防災士

市内在住・在勤
の防災士のうち、
希望者がネット
ワークに登録

防災士
ネットワーク

- ・ 定期的なフォローアップ研修
- ・ 防災士資格取得者同士の交流の場

自治会・自主防災
会・亀岡市など

地域で開催される
防災訓練や研修会での
助言・運営協力

市が主催する防災訓練
などのイベント開催時の
参加協力

防災士資格取得者の
活動の場の提供



これまでの事業成果 (かめおか防災士ネットワーク)

市内在住・在勤・在学の防災士 325 名のうち 146 名が加入

時期	事業名	参加人数
令和 5 年 4 月	ネットワーク設立総会	24 名
令和 5 年 8 月	フォローアップ研修会 (令和 5 年度)	21 名
令和 5 年 9 月	京都府総合防災訓練	26 名
令和 5 年 11 月	こども防災士養成事業 (令和 5 年度)	10 名
令和 6 年 9 月	フォローアップ研修会 (令和 6 年度)	38 名
令和 6 年 10 月	かめおか防災・安全安心フェスタ 2024	19 名
令和 7 年 9 月	こども防災士養成事業 (令和 7 年度)	5 名
令和 7 年 12 月	フォローアップ研修会 (令和 7 年度)	24 名



R5.4 設立総会



令和 6 年度フォローアップ研修会¹⁶

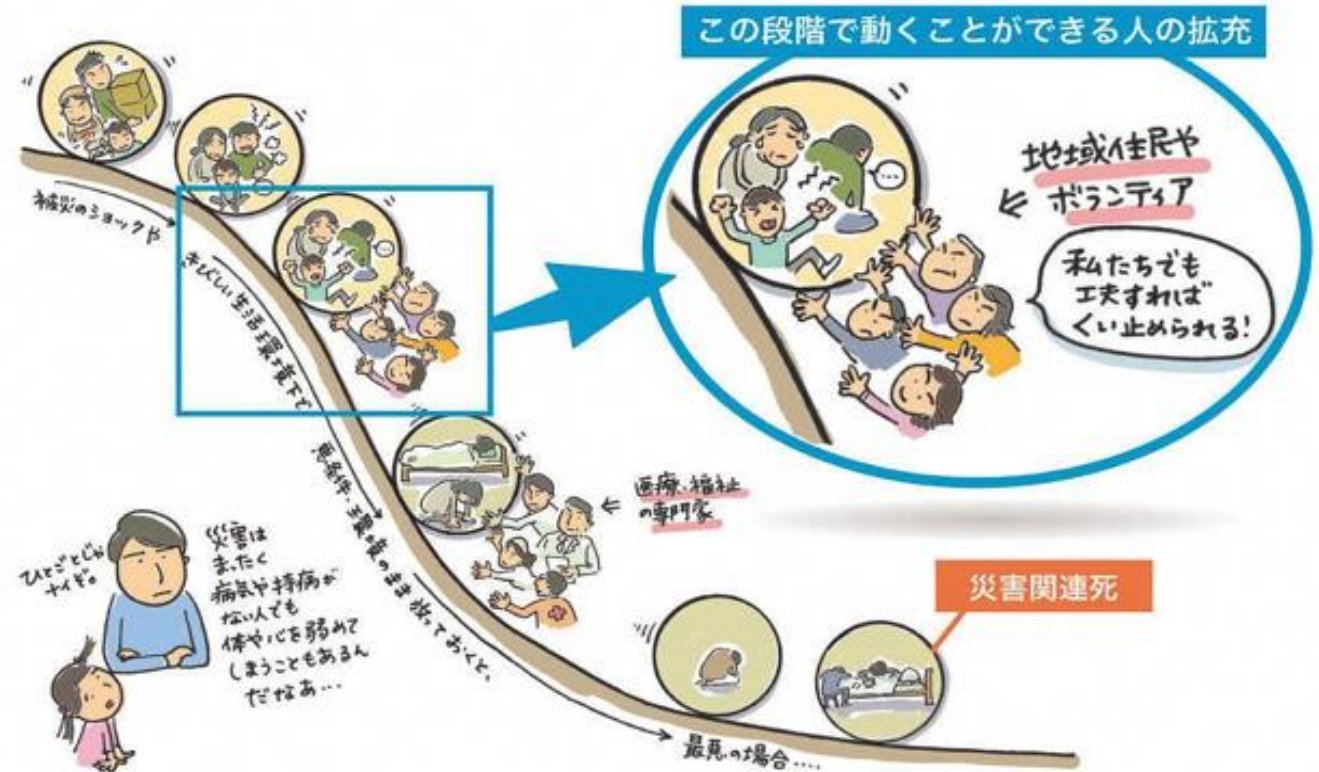
避難生活支援リーダー／サポーター

避難所運営の基本的なスキルを修得し、自治体職員や被災者とともに、避難所の生活環境向上に率先して取り組むことができる人材

避難所における課題や被災者の困りごと、変化に気づく力

被災者一人ひとりの声を丁寧に聴き、その心情に寄り添い、被災者とともに取り組む姿勢(伴走することが大事)

気づいた課題や困りごとを避難所運営に関わる多様な担い手と共有し、具体的な解決に向けて共に話し合い、サポートする



避難生活支援リーダー/サポーター研修

～災害関連死ゼロを目指して～ 避難生活環境を向上できる地域人材を育成

避難生活支援リーダー/サポーター研修

【内閣府モデル事業として京都府下で初開催】

1, 日時

令和7年12月6日(土)

令和7年12月7日(日)

※ 両日とも10:00～16:00

2, 会場

亀岡市立城西小学校

3, 参加者

参加者 51名

オブザーバー 17名

(うちネットワーク加入者 24名)

講師陣



浦野 愛 氏

レスキューストックヤード
常務理事

阪神・淡路大震災では、大学生のボランティアネットワークに所属し被災者支援にあたる。卒業後、特別養護老人ホームデイサービスセンターで介護職として勤務し、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなる。2004年より事務局長、2009年より常務理事を務める。避難所運営支援や災害時要配慮者への支援事業を中心に、災害ボランティア等、各種講演会・講座講師、支援プログラムの企画・運営を行っている。令和6年能登半島地震では石川県穴水町の長期支援に関わる。社会福祉士。



細谷 真紀子 氏

ゲンサイデイズ 代表/
山形県自主防災アドバイザー

東日本大震災をきっかけに、危機管理の中に暮らしの視点を持つ、復興を見据えた事前防災の重要性を伝える「ゲンサイデイズ」を起業。市民団体の代表も務める。アドバイザーや図上訓練など行政に関わる活動の他、男女共同参画や要支援者などの社会課題とされる防災にアプローチし、災害による被害を日常の視点から減らしていく活動を実施。東北を中心に全国各地で講演や訓練を行う。直近では令和6年7月豪雨災害にて、山形県の現地避難所アセスメントや被災者の復興支援にあたる。



若月 徹 氏

藤田医科大学 教授/
藤田医科大学防災教育センター
副センター長

鹿屋体育大学大学院を修了後、防衛医科大学校、大阪大学、2004年より藤田保健衛生大学(現藤田医科大学)講師。防災教育センター副センター長、災害・危機管理室副室長。専門は運動生理学、生化学・分子生物学。現在は防災・減災教育、救急救命教育、コミュニケーション教育。防災教育センターでは防災士養成研修の責任者として講義も担当。令和6年能登半島地震では1月4日から穴水町で活動。後、現地と大学の調整を担った。医学博士、第二級アマチュア無線技士。

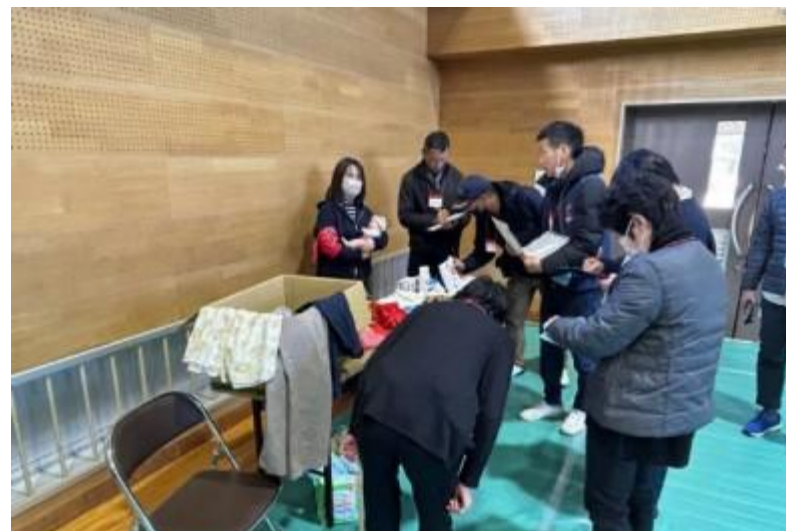
令和7年度の事業結果



避難生活支援リーダー/サポーター研修



令和7年度の事業結果



避難生活支援リーダー/サポーター研修



▶ 参加者の声

・避難所に関わることが無かったので、これまで実感が無かったですが、自分だけでなく、周囲の人々と「一緒にやる」ということを大切にしていきたい。

・受講者が様々な目線でアイデアが出されて、その気になれば、自分達の力で避難所の環境は改善されるのだと確信した。

・生活環境の整備は、被災者にとって生きる勇気を得る事だと思う。

⇒かめおか防災士ネットワークの
フォローアップ研修の一環として実施



亀岡市の防災対策事業（令和8年度活動計画）



亀岡市防災士養成講座

⇒ 令和8年12月5日(土)、6日(日) 実施予定



亀岡市こども防災士養成事業

⇒ 詳細未定（※防災フェスタの一環として実施する方法も検討）



かめおか防災士ネットワーク

⇒ フォローアップ研修会検討中（令和8年夏～秋頃）

議題

- 1
- ・ 本年度の実施事業について
 - ・ ア 亀岡市地域防災リーダー育成事業
 - ・ イ 国際安全都市かめおか防災・安心安全フェスタ2026 (仮称)

- 2
- ・ 亀岡市地域防災計画の修正について

令和8年度の防災対策事業の実施計画について

年度	防災関連事業	消防団関連事業
平成30年度	防災講演会	消防操法大会
令和元年度	亀岡市総合防災訓練	
令和2年度	防災講演会（中止）	消防操法大会(中止)
令和3年度	防災フェスタ2021	消防操法大会(中止)
令和4年度	防災士養成講座 こども防災士養成講座 } 事業開始	消防操法大会
令和5年度	京都府総合防災訓練 かめおか防災士ネットワーク発足	
令和6年度	かめおか防災安全・安心フェスタ2024	消防操法大会
令和7年度	亀岡市総合防災訓練	
令和8年度	(仮称) 国際安全都市かめおか「防災・安全安心フェスタ2026」 地域防災リーダー育成事業の継続・発展	消防操法大会

かめおか防災・安全安心フェスタ2024について

年度	防災関連事業
平成30年度	防災講演会
令和元年度	亀岡市総合防災訓練
令和2年度	防災講演会（中止）
令和3年度	防災フェスタ2021
令和4年度	防災士養成講座 こども防災士養成講座
令和5年度	京都府総合防災訓練 防災士養成講座 こども防災士養成講座
令和6年度	かめおか防災・安全安心フェスタ2024 防災士養成講座

【課題（実施背景）】
防災訓練等の参加率は
高齢男性等が多く、
若者の参加割合が低い

【事業目標】

子育て世代や、若年層など
幅広い年齢層を対象とした
防災イベントを実施！

(仮称) 国際安全都市かめおか「防災・安全安心フェスタ2026」について

<基本方針>

地域住民、防災協定締結企業、行政が連携し、地域全体で防災に取り組む意識を高めることを目的として市民参加型のイベントを開催します。
誰もが楽しめるような企画を通じて、幅広い年齢層が参加しやすい環境を整えることで、防災の重要性を楽しみながら学ぶ機会を提供します。

<開催予定日時>

令和8年9月26日(土)

<実施場所>

亀岡運動公園競技場



全国都市緑化フェア in 京都丹波

2026.9.18-11.8

野外ステージでの防災啓発の様子



野外ステージイベント

- ・ 亀岡中学校吹奏楽部による避難訓練コンサート
- ・ 自衛隊太鼓隊演奏
- ・ 防災〇✕クイズ大会
- ・ 防災大声大会



かめおか防災・安全安心フェスタ2024の実施結果

防災啓発ブースの様子 (参加団体/29団体)



参加団体	
9	交通安全教材制作ワークショップ セーフコミュニティかめおか 交通安全対策委員会
10	「まち・レゴ」 プロジェクト出版受付 セーフコミュニティかめおか 防災対策委員会
11	災害に強いLPガス 一般社団法人 京都府LPガス協会東舞鶴支部
12	日吉ダムの役割と洪水調節 独立行政法人 水資源機構日吉ダム管理所
13	大府で臨海の水だるま川 かいても大丈夫? 冠水時の避難体験 明石国際医療大学防災研究所
14	最新ドローン機体展示 一般社団法人ECMA
15	コーン消火コーナー 子供向け防災クイズ ホームセンターコーナン
16	災害ベンダー資料・ 長期保存水の備蓄 アサヒ飲料株式会社
17	道路建設の防災事業に使用する 黄色パトロールカー近所の試験体験 西日本高速道路株式会社東舞鶴支社 亀岡北建設局事務所
18	災害対策車両等 展示コーナー 国土交通省中部国際事務所
19	AR初級消火訓練体験 消防防災機械の展示 入道ポンプ工業株式会社
20	子どもの目線で見るかめおかの 子どもの事故予防コーナー セーフコミュニティかめおか 亀岡消防署防犯委員会
21	避難所体験コーナー 京都府消防本部、亀岡市消防団、亀岡市 消防団
野外 ステージ	亀岡中学校吹奏楽部コンサート 亀岡市立亀岡中学校

議題

1

- ・ 本年度の実施事業について
- ・ 国際安全都市かめおか防災・安心安全フェスタ2026（仮称）
- ・ 亀岡市地域防災リーダー育成事業

2

- ・ 亀岡市地域防災計画の修正について

議題2 亀岡市地域防災計画の修正について

- 1
・ 地域防災計画とは
- 2
・ 地域防災計画の体系と構成
- 3
・ 地域防災計画の修正について
- 4
・ 今後の予定とスケジュール

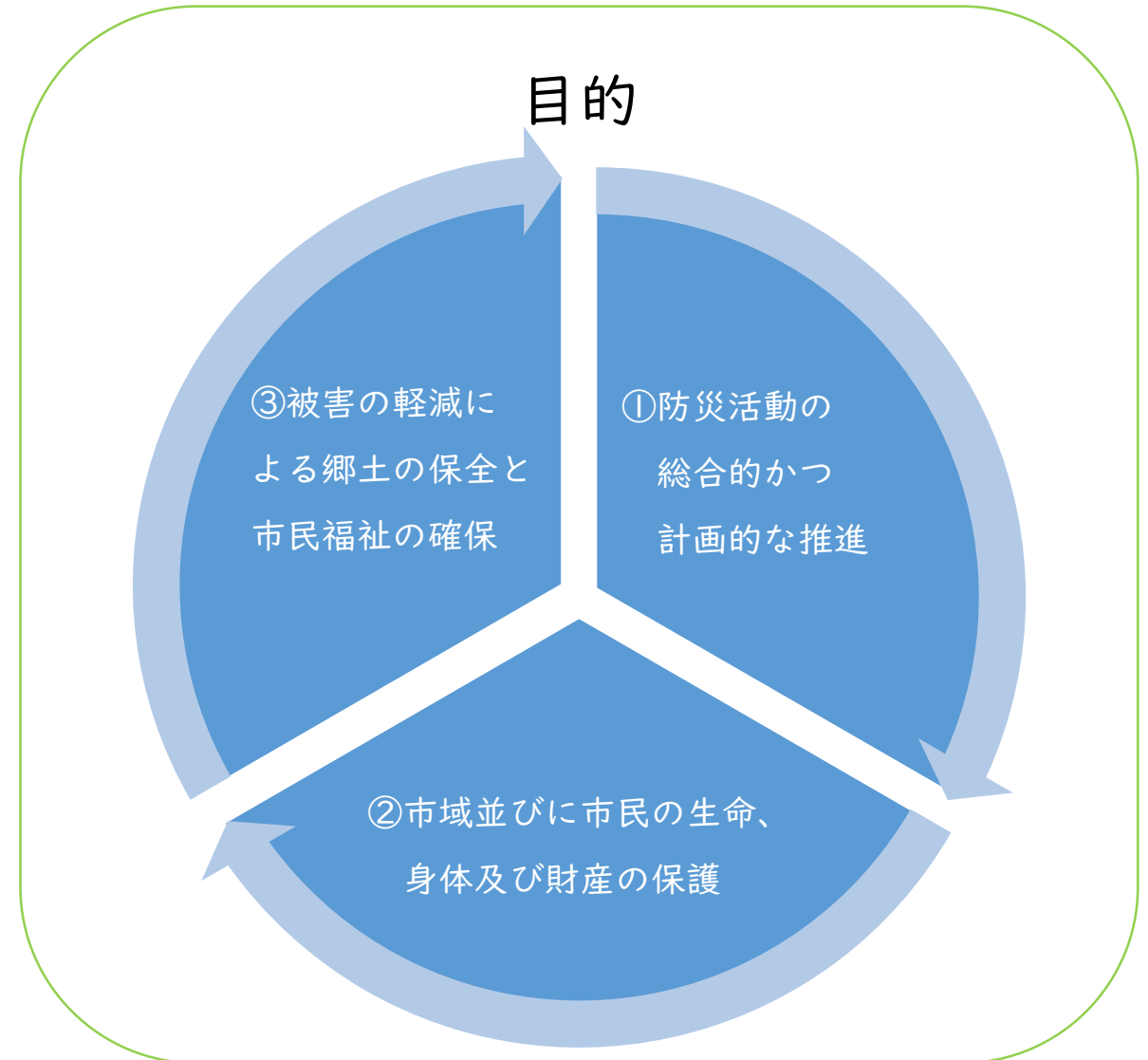
地域防災計画とは

地域防災計画とは

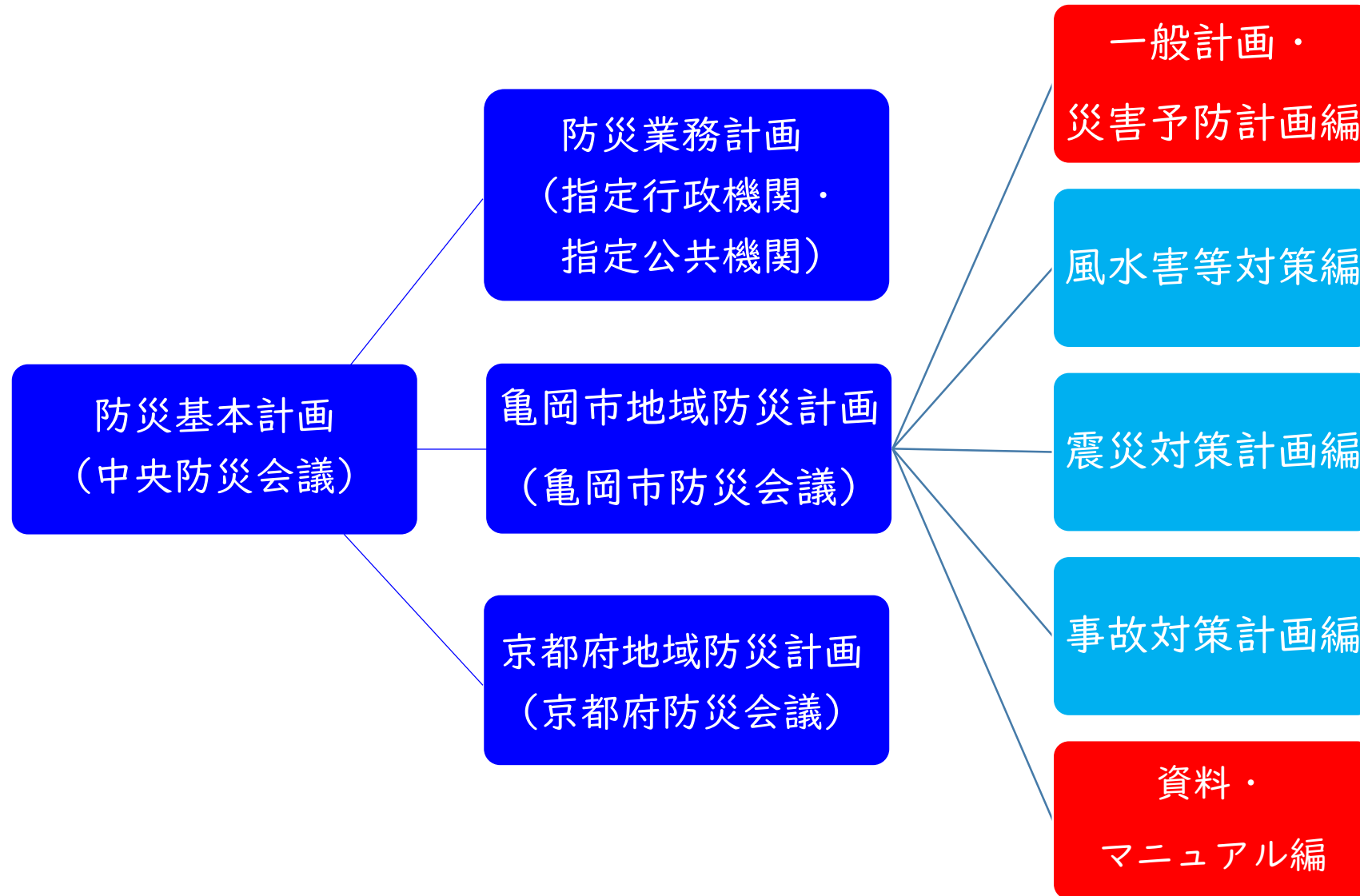
- ・ 災害対策基本法第42条の規定により、市域に係る防災対策に関して「市町村防災会議」が定める計画



亀岡市地域防災計画（風水害等対策計画編・震災対策計画編）



地域防災計画の体系と構成



地域防災計画の修正について

【災害対策基本法第42条】

「亀岡市防災会議」において地域防災計画を作成
➡計画の内容について毎年検討を行い、全5編を順次修正

【近年の修正経過】

令和6年度

- ・ 一般計画・災害予防計画編
- ・ 資料・マニュアル編 修正

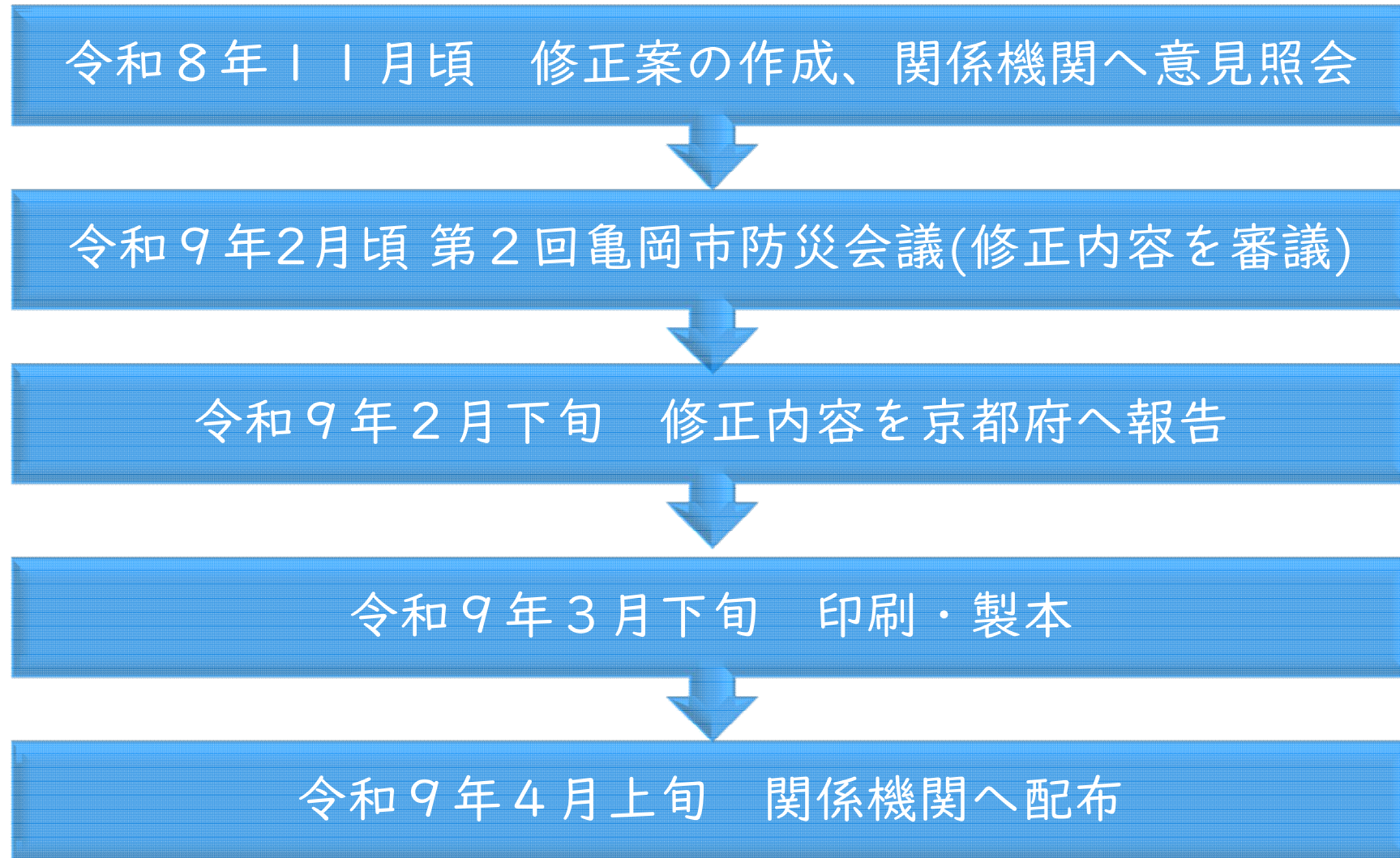
令和7年度

- ・ 風水害等対策計画編
- ・ 震災対策計画編
- ・ 事故対策計画編 修正

令和8年度（予定）

- ・ 一般計画・災害予防計画編
- ・ 資料・マニュアル編 修正

今後の予定とスケジュール



情報共有・報告事項

令和8年度亀岡市防災パトロールの実施結果について



令和8年度防災パトロールの実施結果

○日時

- 令和8年5月15日（金） 午前9時00分～午前11時00分

○場所

- 現状把握及び情報共有：市民ホール
- 現地視察：一般国道423号法貴バイパス、カーシェルター野水

○現地把握及び情報共有

- 災害危険箇所調査結果について
- 現地確認箇所・行程について
- 現地視察



現地調査① 一般国道423号法貴バイパス

○現状

- 急カーブや急勾配が連続している。
- 異常気象による通行止め
- 車両の安全で円滑な通行を図る必要がある。



現地調査② カーシェルター野水

カーシェルター野水（亀岡市吉川町穴川野水15番1外）

○防災資機材倉庫について

- ・トイレトレーラー格納スペース
- ・備蓄品の保管、整備

○トイレ棟について

- ・マンホールトイレの設置
- ・トイレ、シャワー室、足洗い場の設置



情報共有・報告事項

カーシェルター野水竣工式について



カーシェルター野水竣工式について

カーシェルター野水 竣工式

カーシェルター野水とは、亀岡市吉川町穴川野水地内に新たに誕生した「**車中避難場所**」です。近年、災害の激甚化・頻発化により、プライバシーの確保やペット同伴避難など、被災者の多様なニーズに応えるために、本避難所は整備されました。

【式典日時】

令和8年5月23日(土)午前10時



カーシェルター野水竣工式の様子



情報共有・報告事項

京都地方気象台からの情報提供について

令和8年夏季の天候及び気象予測

令和8年5月26日

令和8年度第1回亀岡市防災会議

京都地方気象台 坂地

3か月予報（6月～8月）

令和8年5月19日発表

近畿地方 3か月予報（06月～08月）		
2026年05月19日14時00分 大阪管区気象台 発表		
06月～08月	気温	平均気温は、高い確率70%です。
06月	天候	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率60%です。
07月	天候	期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率60%です。
08月	天候	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	気温は、高い確率60%です。



3か月予報（6月～8月）

令和8年5月19日発表

月別の天候

6月	<ul style="list-style-type: none"> 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
7月	<ul style="list-style-type: none"> 期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
8月	<ul style="list-style-type: none"> 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

向こう3か月の平均気温・降水量

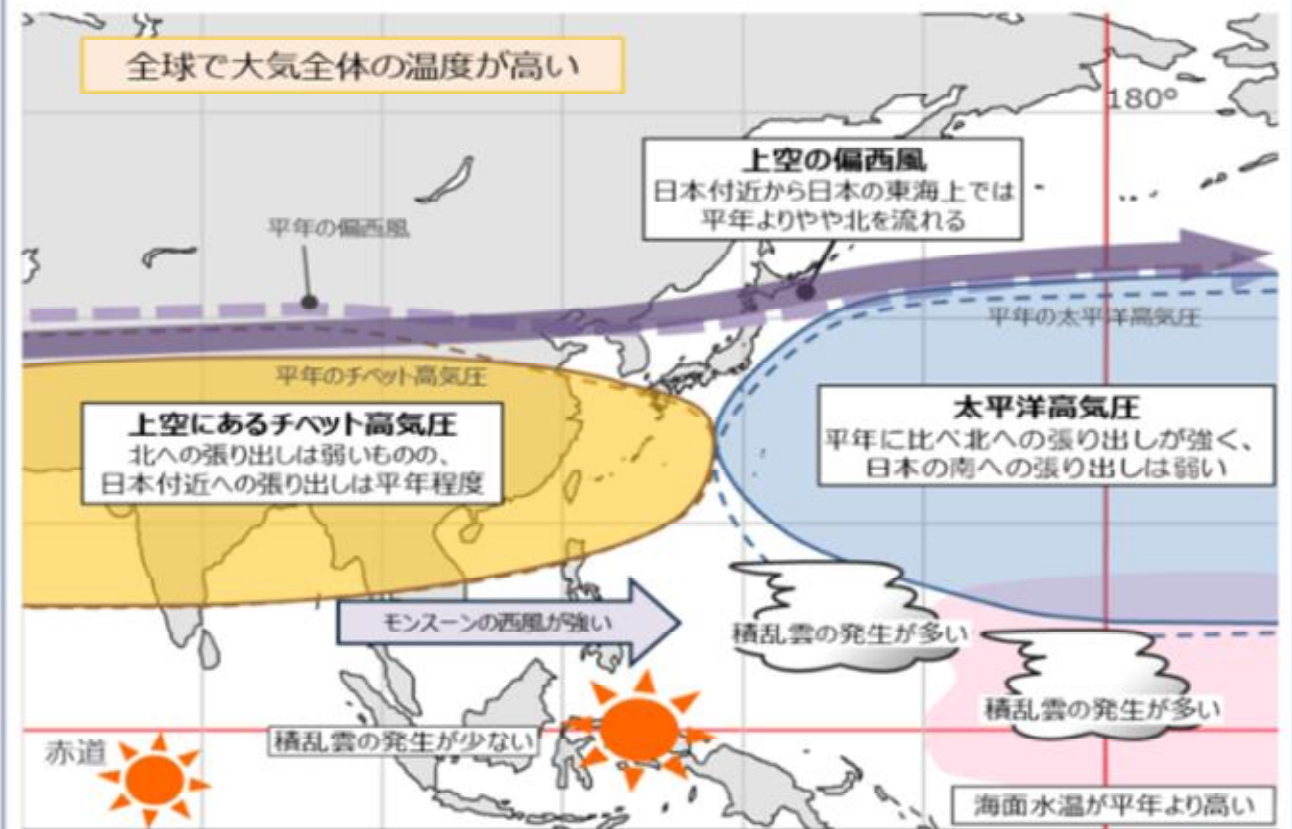
		平均気温（向こう3か月）	降水量（向こう3か月）
近畿	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率（%）です			

月別の平均気温・降水量

		平均気温6月	平均気温7月	平均気温8月
近畿地方		低10 並30 高60% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み
数値は予想される出現確率（%）です				
		降水量6月	降水量7月	降水量8月
近畿	日本海側	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率（%）です				

予想される海洋と大気の特徴

- 地球温暖化の影響等により、全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- エルニーニョ現象が発生する可能性が高く、海面水温は太平洋赤道域の東部から中部で高く、北太平洋熱帯域の中部でも高いでしょう。また、モンスーンの西風が強いでしょう。このため、積乱雲の発生はフィリピンの東から太平洋中部で多いでしょう。
- 一方、インドネシア付近からインド洋にかけては積乱雲の発生が少ないでしょう。
- これらの影響により、上空の偏西風はユーラシア大陸では平年より南を流れるものの、日本付近から日本の東海上では平年よりやや北を流れる見込みです。チベット高気圧は北への張り出しは弱いものの、日本付近への張り出しは平年程度でしょう。また、太平洋高気圧の北への張り出しは強く、日本の南への張り出しは弱いでしょう。
- これらのことから、日本付近は暖かい空気に覆われやすいでしょう。



数値予報結果をもとにまとめた予想される海洋と大気の特徴

エルニーニョ監視速報 (No.404)

2026年4月の実況と2026年5月～2026年11月の見通し

気象庁 大気海洋部
令和8年5月12日

- エルニーニョ現象もラニーニャ現象も発生していない平常の状態と見られるが、エルニーニョ現象時の特徴に近づきつつある。
- 今後、夏までにエルニーニョ現象が発生する可能性が高い (90%)。

エルニーニョ監視指数の経過と予測

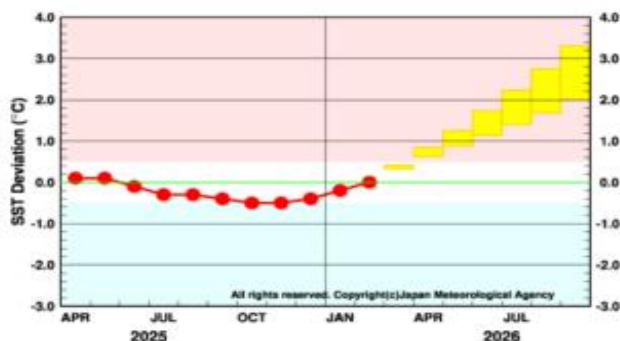


図1 エルニーニョ監視海域の監視指数（海面水温の基準値との差）の5か月移動平均値の経過と予測

エルニーニョ監視海域の監視指数（海面水温の基準値との差）の5か月移動平均値について、2月までの経過（観測値）を折れ線グラフで、大気海洋結合モデルによる予測結果（70%の確率で入ると予想される範囲）をボックスで示している。監視指数の5か月移動平均値が赤（+0.5°C以上）／青（-0.5°C以下）の範囲に入っている状態で6か月以上持続した場合に、エルニーニョ／ラニーニャ現象の発生としている。エルニーニョ監視海域の海面水温の基準値はその年の前年までの30年間の各月の平均値。

エルニーニョ監視指数の確率予測（予測期間：2026年3月～2026年9月）

年	月	平均期間	各月の確率		
2026年	3月	2026年1月～2026年5月	10	90	
	4月	2026年2月～2026年6月		90	10
	5月	2026年3月～2026年7月		90	10
	6月	2026年4月～2026年8月		90	10
	7月	2026年5月～2026年9月		90	10
	8月	2026年6月～2026年10月		90	10
	9月	2026年7月～2026年11月		90	10

■高い ■平常 ■低い

図2 各月のエルニーニョ監視海域の監視指数（海面水温の基準値との差）の5か月移動平均値が各カテゴリー（高い／平常／低い）に入る確率（%）

エルニーニョ監視海域の監視指数（海面水温の基準値との差）の5か月移動平均値が高い（+0.5°C以上）／平常（-0.4°C～+0.4°C）／低い（-0.5°C以下）の範囲に入る確率を、それぞれ赤／黄／青の横棒の長さで月ごとに示す。気象庁の定義では、監視指数の5か月移動平均値が高（低）い状態で6か月以上持続した場合にエルニーニョ（ラニーニャ）現象の発生としているが、エルニーニョ監視速報においては速報性の観点から、実況と予測を合わせた監視指数の5か月移動平均値が高（低）い状態で6か月以上持続すると見込まれる場合に「エルニーニョ（ラニーニャ）現象が発生」と表現している。

(参考) 近年の夏の特徴 (近畿地方)

近年の夏の特徴

期間	近畿地方 気温平年 差℃	梅雨の時期(6 ~7月)の降水 量平年比%(階 級)	夏の天候の特徴
2016/6 ~8	+0.3 (高 い)	100 (平年並)	6月から7月前半にかけて、梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。7月後半から8月にかけては、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。梅雨入り・梅雨明けともに平年並となりました。
2017/6 ~8	+0.2 (平 年並)	79 (少ない)	6月上旬から中旬は、梅雨前線が日本の南海上に停滞したため、晴れた日が多くなりましたが、6月下旬から7月上旬は、梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。7月中旬から8月にかけては、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。梅雨入りは平年よりかなり遅く、梅雨明けは平年より早くなりました。
2018/6 ~8	+1.0 (か なり高 い)	156 (かなり多 い)	顕著な高温となりました(当時の1位タイ)。6月中旬は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなりましたが、上旬と下旬は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。7月上旬は梅雨前線の活動が活発となった影響で広い範囲で大雨となりました(平成30年7月豪雨)。その後は、太平洋高気圧の張り出しが強まり、よく晴れて気温が顕著に高くなりました。梅雨入りは平年並、梅雨明けは平年よりかなり早くなりました。
2019/6 ~8	0.0 (平 年並)	108 (平年並)	高気圧に覆われて晴れた日が多くなった時期がありましたが、台風や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。気温の変動が大きくなりました。梅雨入りは平年よりかなり遅く、梅雨明けは平年より遅くなりました。
2020/6 ~8	+0.6 (高 い)	174 (かなり多 い)	6月中旬から7月下旬にかけては梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、8月は太平洋高気圧に覆われて、晴れて暑い日が多くなりました。6月と8月は記録的な高温となった一方、7月は低く、気温の変動が大きくなりました。梅雨入りは平年より遅く、梅雨明けは平年よりかなり遅くなりました。
2021/6 ~8	+0.0 (平 年並)	94 (平年並)	6月中旬から7月前半にかけては梅雨前線や上空の寒気の影響で曇りや雨の日が多く、7月後半から8月上旬にかけては高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。8月中旬からは本州付近に活発な前線が停滞し、広い範囲で記録的な大雨となりました。梅雨入りは平年より遅く、梅雨明けは平年より早くなりました。
2022/6 ~8	+0.8 (か なり高 い)	85 (平年並)	暖かい空気に覆われやすかったため、気温は平年よりかなり高くなりました。台風や低気圧及び前線の影響を受ける時期もあり大雨となった所もありましたが、6月を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、少雨となりました。
2023/6 ~8	+1.0 (か なり高 い)	97 (平年並)	太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多く、暖かい空気に覆われやすかったため顕著な高温(当時の1位タイ)となりました。梅雨明けは平年より早くなりました。
2024/6 ~8	+1.3 (か なり高 い)	120 (多い)	梅雨入りは平年よりかなり遅く、また梅雨の時期(6月~7月)の降水量は平年より多くなりました。その後は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多く、暖かい空気に覆われやすかったため、夏の気温は顕著な高温(当時の1位)となりました。
2025/6 ~8	+2.0 (か なり高 い)	84 (平年並)	梅雨入り、梅雨明けともにかなり早く、いずれもこれまでで最も早くなりました。その後、太平洋高気圧が本州付近に張り出しやすかったため、2024年に続き、1946年の統計開始以降、夏として第1位の記録的な高温となり、日照時間もこれまでで第1位の記録的な多照となりました。

(参考) 近畿の梅雨入りと梅雨明け

昭和26年（1951年）以降の梅雨入りと梅雨明け（確定値）：近畿

近畿			
年	梅雨入り	梅雨明け	梅雨の時期の降水量の地域平均 平年比(%)
1951年	6月7日頃	7月20日頃	137
1952年	6月14日頃	7月15日頃	177
1953年	5月28日頃	7月24日頃	161
1954年	5月30日頃	7月21日頃	184
1955年	6月15日頃	7月9日頃	82
1956年	5月22日頃	7月12日頃	89
1957年	6月17日頃	7月29日頃	137
1958年	6月25日頃	7月12日頃	78
1959年	6月5日頃	7月20日頃	82
1960年	6月10日頃	7月11日頃	85
1961年	6月9日頃	7月13日頃	153
1962年	6月2日頃	7月20日頃	148
1963年	-	7月13日頃	95
1964年	6月13日頃	7月22日頃	85
1965年	6月12日頃	7月25日頃	130
1966年	5月29日頃	7月13日頃	115
1967年	6月21日頃	7月13日頃	115
1968年	6月13日頃	7月17日頃	110
1969年	6月17日頃	7月15日頃	142
1970年	6月10日頃	7月18日頃	122
1971年	6月3日頃	7月28日頃	107
1972年	6月3日頃	7月18日頃	152
1973年	6月5日頃	7月4日頃	44
1974年	6月11日頃	7月20日頃	127
1975年	6月5日頃	7月15日頃	94
1976年	6月5日頃	7月20日頃	85
1977年	6月7日頃	7月20日頃	71
1978年	6月11日頃	7月3日頃	76
1979年	6月7日頃	7月22日頃	89
1980年	5月29日頃	7月20日頃	118
1981年	6月11日頃	7月16日頃	69
1982年	6月13日頃	7月27日頃	89
1983年	6月12日頃	7月25日頃	101
1984年	6月8日頃	7月17日頃	118
1985年	6月7日頃	7月15日頃	123

1986年	6月16日頃	7月27日頃	106
1987年	6月8日頃	7月24日頃	88
1988年	6月8日頃	7月31日頃	148
1989年	6月8日頃	7月19日頃	87
1990年	5月31日頃	7月18日頃	77
1991年	5月26日頃	7月21日頃	108
1992年	6月7日頃	7月21日頃	73
1993年	5月30日頃	-	149
1994年	6月8日頃	7月10日頃	40
1995年	6月3日頃	7月23日頃	119
1996年	6月7日頃	7月11日頃	89
1997年	6月2日頃	7月18日頃	122
1998年	6月2日頃	7月31日頃	105
1999年	6月3日頃	7月22日頃	124
2000年	6月9日頃	7月18日頃	59
2001年	6月5日頃	7月19日頃	72
2002年	6月11日頃	7月20日頃	69
2003年	6月10日頃	8月1日頃	103
2004年	6月6日頃	7月13日頃	59
2005年	6月11日頃	7月18日頃	74
2006年	6月8日頃	7月27日頃	138
2007年	6月14日頃	7月24日頃	108
2008年	5月28日頃	7月12日頃	69
2009年	6月3日頃	8月3日頃	92
2010年	6月13日頃	7月17日頃	132
2011年	5月22日頃	7月8日頃	91
2012年	6月8日頃	7月16日頃	122
2013年	5月27日頃	7月8日頃	79
2014年	6月3日頃	7月20日頃	48
2015年	6月3日頃	7月24日頃	139
2016年	6月4日頃	7月18日頃	100
2017年	6月20日頃	7月13日頃	79
2018年	6月5日頃	7月9日頃	156
2019年	6月27日頃	7月24日頃	108
2020年	6月10日頃	8月1日頃	174
2021年	6月12日頃	7月17日頃	94
2022年	6月14日頃	7月23日頃	85
2023年	5月29日頃	7月16日頃	97
2024年	6月17日頃	7月18日頃	120
2025年	5月17日頃	6月27日頃	84
平年	6月6日頃	7月19日頃	

- ・「-」は、梅雨入り梅雨明けの時期がはっきりしなかったため、特定できなかった場合を表します。
- ・「平年」は、令和2年（2020年）までの過去30年の平均（入り・明けを特定できなかった年は除外）の日付です。
- ・「梅雨の時期の降水量の平年比（地域平均値）」は、全国の気象台・測候所等での観測値を用い、概ね梅雨の期間に相当する6～7月（沖縄と奄美は5～6月）の2か月間降水量の平年比(%)を各地域で平均したものです。

防災気象情報の改善について

令和7年 12月
令和8年 4月 更新
水管理・国土保全局、気象庁

- **警戒レベル**は、住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、**避難情報等を5段階に整理**したものです。（例：警戒レベル4 = 避難指示、警戒レベル3 = 高齢者等避難）
- **防災気象情報**は、**避難情報の発令や住民の自主避難の参考となる「警戒レベル相当情報」**という位置づけですが、警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があります。

警戒レベル				現在の防災気象情報（警戒レベル相当情報）				
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報（避難情報等）	防災気象情報				
				洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
			指定河川洪水予報（河川毎）	洪水害（市町村毎）	大雨浸水害（市町村毎）			
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保	氾濫発生情報	大雨特別警報（浸水害）	大雨特別警報（土砂災害）	高潮氾濫発生情報	
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	氾濫危険情報		土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報	
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※	高齢者等避難	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（土砂災害）	警報に切り替える可能性が高い 高潮注意報	
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	洪水、大雨、高潮注意報	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報	高潮注意報	
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報					

市町村は、警戒レベル相当情報などを参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

<警戒レベル4までに必ず避難！>

防災気象情報と警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があり、「防災気象情報に関する検討会」において2年半かけて検討。その最終とりまとめ（令和6年6月）に沿って防災気象情報を改善。

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！>					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

河川氾濫・大雨に関する情報

- 河川氾濫等に関する情報は、**洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、「レベル3 氾濫警報」等の名称で発表します。**これまでの気象台による市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行いません。
- **水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進します。**
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけます。**洪水予報河川以外の河川も、大雨に関する情報で一緒に扱います。**

河川氾濫・大雨に関する情報体系と名称

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報	
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む 洪水警報等		
河川数	約400河川			—	
発表主体	河川事務所または都道府県と気象台			気象台	
発表単位	河川ごと	河川事務所・都道府県による水位情報は、これまでどおり発表することとし、警戒レベルとの関係は変更しない。	大雨に関する情報で扱う。	市町村ごと	
対象とする主な現象	外水氾濫			内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫	
発表指標	水位（実測・予測）			表面雨量指数・流域雨量指数 （解析・予測）	
情報名称	5			レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報
	4			レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報
	3	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報		
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報		
	1	早期注意情報	〔 洪水予報河川への移行を促進 〕	早期注意情報	

- 警戒レベル4相当は、現在の土砂災害警戒情報から**レベル4土砂災害危険警報**に変更します。
- **レベル3土砂災害警報**は、発表基準を見直すことで、現在の大雨警報（土砂災害）に比べ、警戒レベル4相当に至らない**情報発表を大幅に減らします**。
- 今後は、**まもなくレベル4土砂災害危険警報を発表する可能性が高い**状況において、レベル3土砂災害警報を発表しますので、情報を活用いただくにあたりご留意ください。

土砂災害に関する情報体系と名称

発表指標		60分雨量（解析・予測） 土壌雨量指数（解析・予測）
情報名称	5	レベル5土砂災害特別警報
	4	レベル4土砂災害危険警報
	3	レベル3土砂災害警報
	2	レベル2土砂災害注意報
	1	早期注意情報

※福知山市の「レベル4土砂災害危険警報」は、市全域に発表される。
危険な個所はキキクルで確認。



土砂災害に関する警戒レベル3相当及び4相当情報の発表回数の比較（令和5年6～9月のデータに基づく）

新方式の警戒レベル3相当情報の発表回数は、レベル4相当情報の基準（CL）に3時間先に到達すると見込まれる場合として算出。

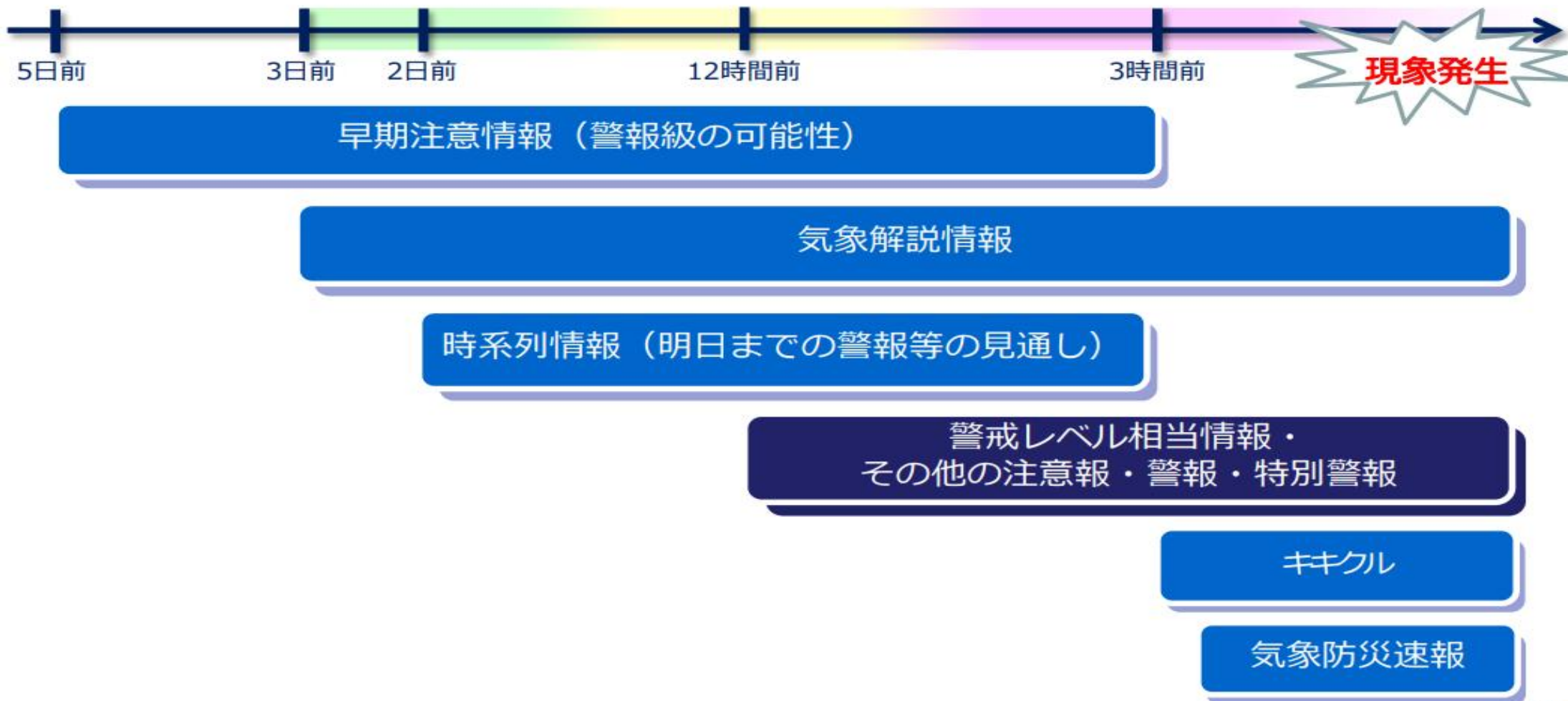
- 警戒レベル相当情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）以外の特別警報・警報・注意報は、**これまでと変わりません**。
- これら情報について、気象庁ホームページ等では、特別警報は黒、警報は赤を用いるが、**警戒レベルには相当しない**ことに留意してください。

警戒レベル相当情報以外の特別警報・警報・注意報

特別警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
注意報	強風、波浪、大雪、風雪、濃霧、雷、乾燥、なだれ、着氷、着雪、霜、低温、融雪

※これらの特別警報や警報は、レベル5（緊急安全確保）やレベル3（高齢者等避難）には相当しないことに留意してください。

- 警戒レベル相当情報とあわせて、**段階的に発表される様々な防災気象情報を防災対応の判断に活用**することが重要です。
 - 早期注意情報や時系列情報等は、心構えを高め、事前の体制確保の検討に活用。
 - キキクルや気象防災速報は、避難の判断や後押しに活用してください。



早期注意情報・時系列情報

- 早期注意情報（警戒レベル1）は、**5日先までの警報級の現象の可能性**を発表
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って、**翌日までの気象状況の見通し**を、毎日4回発表

早期注意情報（警報級の可能性）

	1日	2日				3日		4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-	-	-	-
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	-	-	-	-





明後日までを対象とした情報について、現行では大雨に含まれる土砂災害の警報級の可能性を切り分けて発表するとともに、現行よりも情報の時間幅を細分化。

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

〇〇市の時系列情報（明日までの警報等の見通し）

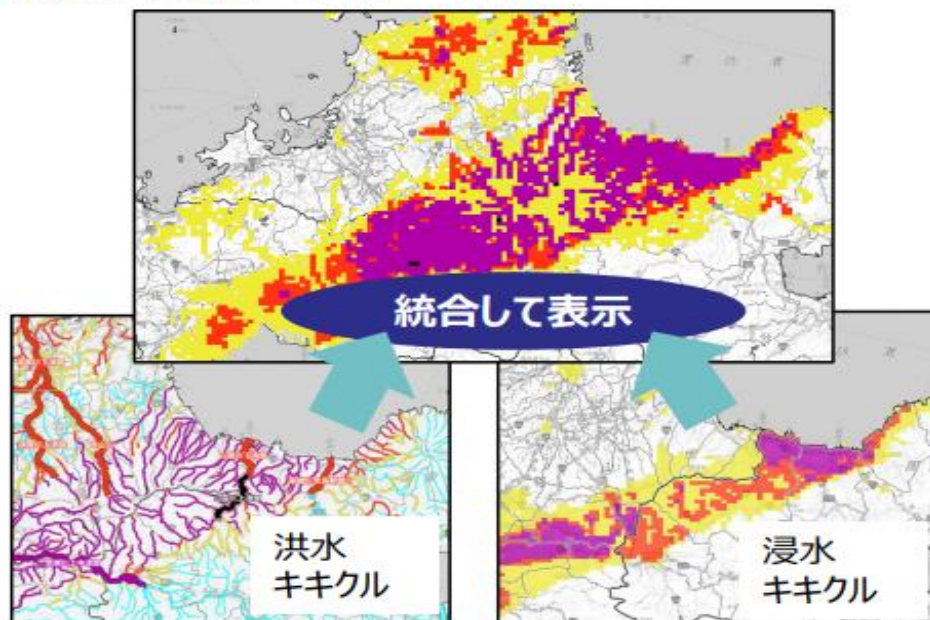
2025年XX月XX日11時00分発表

〇〇市	地域	20日												備考・関連する現象		
		12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24			
1時間最大雨量 (mm)					250											
24時間最大雨量 (mm)					250											
大雨																
土砂災害																
暴風	陸上	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75
	海上	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80
6時間最大降雨量 (mm)																
24時間最大降雨量 (mm)																
大雪																
濃霧 (h)		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30
霧	陸上	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
	海上															
暴風	陸上															
	海上															
豪雪																
大雪																
気候	実効温度 (℃)			90						90						70
	最小温度 (℃)			90						90						70
なだれ																
台風																
雷																

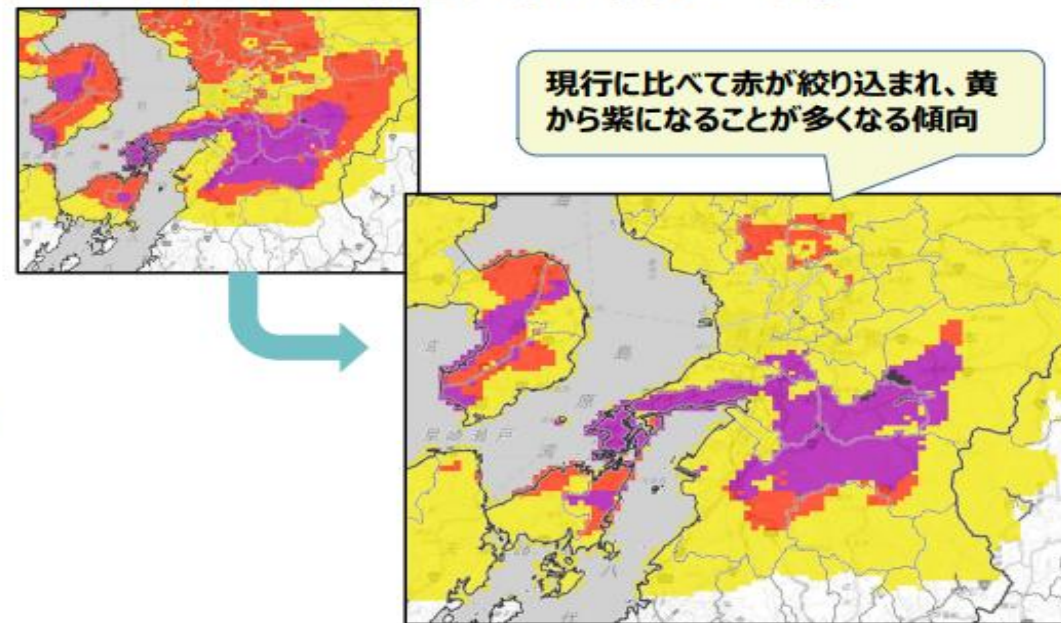
 災害切迫	特別警報基準を超えると予想される時間帯
 危険	危険警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
 警戒	警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
 注意	注意報基準を超えると予想される時間帯 (高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

- 大雨や土砂災害に関する情報が発表された際、**危険度が高まっている地域を確認**するにはキキクルを活用してください。
- 「**大雨キキクル**」は、**大河川以外の河川の氾濫と浸水の危険度を重ねて表示**するもので、大雨に関する情報に対応しています。
- 「**土砂キキクル**」は、土砂災害の危険度を表示するものです。表示方法は従来と変わりませんが、以下の特性の変化に留意が必要です。
 - 現行に比べ、警戒（赤色）の判定が狭く、**注意（黄色）から危険（紫色）のケースが多くなります。**
 - 4～6時間先に警戒レベル4相当の基準に達すると予想してレベル3土砂災害警報を発表した場合には、**警戒（赤色）の判定が出ていないことがあります。**

大雨キキクル（イメージ）



土砂キキクルの特性変化（イメージ）



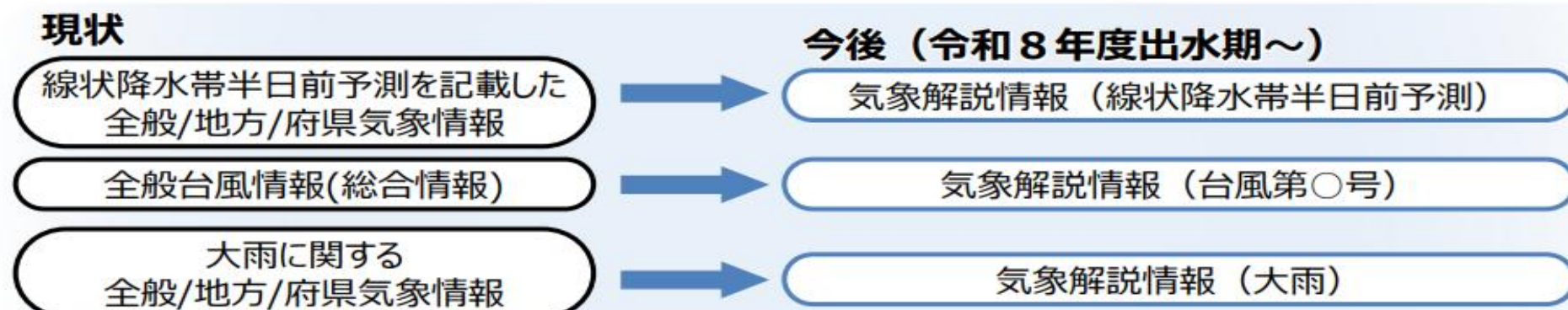
気象庁HPでは現行の洪水キキクルと浸水キキクルも切り替えて閲覧可能

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 …… 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)



気象解説情報 …… 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)



河川氾濫・大雨

- **洪水予報河川**では、新設する河川氾濫の特別警報を**レベル5 氾濫特別警報**とし、
(発表には、河川管理者の氾濫通報を活用)
- **水位周知河川**では、これまでの水位情報による氾濫危険情報等の発表を続けつつ、
氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実を図る。
- **その他河川・下水道**では、**氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。(この資料では略)
- **洪水警報**は、運用せず、**大雨の予報・警報と一体化**。
(レベル4 大雨危険警報を新設)

土砂災害

- 警戒レベル4相当は、現在の**土砂災害警戒情報からレベル4 土砂災害危険警報に変更**。
- 警戒レベル4相当に至らない**レベル3 土砂災害警報発表を大幅に削減**。
- レベル3 土砂災害警報発表時は、**まもなくレベル4 土砂災害危険警報を発表する可能性大**。

高潮 (この資料では略)

- **レベルに合わせた名称変更**。
- **気象庁**の潮位予測、**国土交通省**の波の打上げ高予測、**都道府県**の集約する地形情報等を結集し、
国土交通大臣が**指定する海岸**について、**三者で共同して予報・警報**を実施
- **氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。

共通

- **情報名称にレベルの数字**をつけて発表。
- レベル2では「注意報」、レベル3では「警報」と**統一感を持った名称へ**。